

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第83号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年2月18日 10時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市 家島諸島西島	
事故等調査の経過	平成21年4月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	砂利採取運搬船 第十一住 ^{すみとく} 徳丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	129576、若宮海運建設株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、西島の碎石積込み場から積み込みを終えて出航作業中、平成21年2月18日10時00分ごろ、船底に衝撃を感じた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西南西、風速 約4.0m/s、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮中央期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、西島の碎石積込み場から出航作業中、水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が西島の碎石積込み場から出航作業中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	